

50年前の電気記念日

2007年の記事

今年の電気記念日は、129回目にあたりますが、傘寿功労者の皆様が、電気事業の発展のためにご尽力されていた頃の電気記念日について、ご紹介したいと思います。

昭和33年の電気記念日は、80周年記念として、盛大に執り行われました。

先ず、傘寿功労者は、4名の方が表彰されたとの記録が残っております。今日では、傘寿功労者の皆様もご壮健で、多数の方が感謝状を受け取られ、お慶びを申し上げます。



当時の家庭団欒



たのしい電化展の様子

3月25日から6日間に亘り、札幌市内のデパートで「たのしい電化展」が催されました。北海道電力㈱、各電機メーカーの後援で、家庭電化機器の展示コーナーを設け、使用の実演を通じ、機器の普及に努めました。掃除機、電気釜、高級ラジオに関心が集まりました。

6日間で6万人が来場され、身動きがとれないほどの賑わいでした。



テレビ展示



キッチン展示

電気記念日のパレードも行われ、北海道電力㈱をはじめ、電機メーカーの宣伝カー15台が市内を華やかにパレードしました。

また、電気記念日のポスターをモチーフした記念マッチを4万個作り配布したほか、記念放送としてラジオ番組が放送され、北海道電力㈱や北海電気工事㈱の役員、北大教授などが出演し、電気の今昔話や利用法について、また電源開発のことなどを話されました。



パレードの様子